

高小だよいい



令和7年6月

新しい仲間を迎えて喜び、運動会に向けて日々の練習に取り組んでいるうちに、気が付けば、1学期も半分が過ぎていました。梅雨の時期を迎え、運動場で思い切り遊べる日が少なくなるかもしれません。雨が降らなくても、気温が高くなりすぎて外で遊べない日もあるかもしれません。そんな時だからこそ、心も体も落ち着かせて、じっくりと学習に取り組んだり、本の世界に浸ったりして、静かな時間を上手に作り出していく機会になればと思っています。

【運動会 5月18日(日)】

子供たちにとって、とても大きな行事の一つである運動会。練習を重ねていくうちに、子供たちの本気度はどんどん高まり、当日は、出せるだけの力を思い切り出して、一つ一つの種目に取り組むことができていました。得点種目では、走っている途中で転んだり、バトンを落としたりしてしまっても、最後まで一生懸命に走り切る姿がありました。ダンスや踊りでは、リズムに乗って体を大きく動かしたり、大きな掛け声で迫力を出したりしながら、心を一つにして演技をする姿がありました。親子種目では、走るのがぐっと速くなった我が子の姿にびっくりしたりうれしくなったりしている保護者の姿や、お父さんやお母さんの力強さや温かさに触れ、にこにこ笑顔になっている子供の姿がありました。

スローガン「失敗しても立ち上がれ 最後まで全力 思い出に残る最高の運動会」にぴったりの、素敵な姿がたくさんあふれた運動会となりました。



【避難訓練 5月23日(金)】

朝9時45分、家庭科室から出火したという想定で避難訓練が始まりました。非常ベルが鳴り、校内放送で出火場所と避難場所の連絡が伝えられました。子供たちは、黙ってそれを聞き取り、先生の指示もしっかりと聞いて、3分ほどで全員が無事に避難することができました。

小学校では、火災や地震など、いろいろな状況を想定しての避難訓練を計画的に実施しています。繰り返し避難の練習をすることによって、避難すべき状況に遭遇した際には、避難の基本的な行動の仕方を思い出し、落ち着いて行動できるようになってほしいと思っています。



第7回学校運営協議会・ひとづくりネットワーク運営協議会

5月29日(木)、今年度第1回目の学校運営協議会・ひとづくりネットワーク運営協議会を開催しました。学校運営協議会では、今年度、学校運営の方向性、特に重点を置いて取り組むことについて、学校側から説明を行いました。目指す子供の姿として、「たくましい子」「かんがえる子」「やさしい子」「高屋を愛する子」を掲げ、質疑応答を通して、その具体的な取組について話を深めることができました。

ひとづくりネットワーク運営協議会では、昨年度の取組を受け継ぎながら、目指す子供の姿とともに、目指す地域の姿を共有して、今年度も企画・準備・実践をしていくことを確認しました。

今年度も「あいさつ運動」の取組を継続し、元気なあいさつがいつでも、どこでも、誰にでもできる、明るく優しい子供を、学校・家庭・地域が一丸となって育てていきたいものです。

本会の後半に、子供たちの現状を共有するために、地域でのあいさつ評価を行いました。子供たちの様子を踏まえ、5点満点で評価をしていきました。その結果は、以下の通りです。



評価平均 5点満点中 3.32点

コメント要約

- ・高学年が大きなあいさつをしている登校班は、他の子供たちも大きな声であいさつができている。
- ・顔なじみになってきたからか、あいさつもよくしてくれるようになった。
- ・4月よりも、あいさつの元気が少し弱くなっているように思う。
- ・あいさつができにくい子も、少しずつあいさつをすることに慣れていったらよい。

あいさつ評価は、良い面も、課題となっている面もあります。これから、よりよくなるように知恵を出し合い、学校、地域、家庭それぞれにできることに取り組んでいけたらと思っています。